第 VIII 欄(iii) 先の出願の優先権を主張する国際出願日における出願人の資格に関する申立て
申立ては実施知則第 218 号に規定する標準文官を使用して作成しなければならない。第四個と同梱(①~(v)の紛考の総論部分、 及び本質に特有の事項について第個閥(ii)のி考を参照。この個を使用しないときは、この用紙を顔容に含めないこと。
先の出願の優先権を主張する国際出願日における出願人の資格に関する申立て(本国際出願の出願人が、優先権主張する先の出願の出願人と異なる場合、又は先の出願 日から出願人の氏名又は名称が変更されている場合)(規則 4.17(iii)及び 51 の 2.1(a)(iii))
本国際出願に関し、 以下の事実により、 財団法人新産業創造研究機構は、
先の出願 特願2003-284708に基づく優先権を主張する資格を有している。 29.07.2004付で、 財団法人新産業創造研究機構と学校法人関西学院との間に締結された契約
財団法人制度未創垣研究機構と学校法人関西学院との間に締結された契約 本申立ては、すべての国の指定のためになされたものである。
·
u
この申立ての続葉として「第呱櫚(iii)の続き」がある